

令和7年度 公の施設目標管理型評価書【指定管理者施設用】

施設名	新潟市亀田駅前地域交流センター及び亀田駅前地域交流センター自転車等駐車場		
管理者名	環境をサポートする株式会社きらめき	指定期間	令和3年4月1日 ～ 令和8年3月31日
担当課	江南区建設課		
所在地	新潟市江南区東船場1-1-22		
根拠法令			
設置条例	新潟市亀田駅前地域交流センター条例、新潟市自転車等駐車場条例(関連条例)		
施設概要	敷地面積 約2,029㎡、建築面積 約907㎡、延床面積 約2,690㎡ 建物構造 鉄骨造3階建 主な施設 1 階 自転車等駐車場(自転車 約500台、ミニバイク30台) 亀田駅前交番 2 階 自転車等駐車場(自転車 約700台) 3 階 ギャラリー(約134㎡)、多目的ルーム(約145㎡) 会議室(約43㎡)、和室1(15畳)、和室2(12.5畳) 亀田行政サービスコーナー 駐車場 19台(うち障害者用1台) ただし、亀田駅前交番及び亀田行政サービスコーナーは指定管理を除く。		

施設設置目的
市民相互の交流及び地域活動の振興を支援し、市民の生活及び文化の向上並びに地域の発展に資するため亀田駅前地域交流センターを設置し、自転車等の放置の防止を図り、市民の利便に資するため、亀田駅前地域交流センター自転車等駐車場を設置する。
管理・運営に関する基本理念、方針等
(1)新潟市亀田駅前地域交流センター条例に基づき、市民相互の交流及び地域活動の振興を支援し、市民の生活及び文化の向上並びに地域の発展に資する管理運営を行う。 (2)新潟市自転車等駐車場条例に基づき自転車及び原動機付き自転車の放置の防止を図り、市民の利便に資する管理運営を行う。 (3)公の施設管理運営の責務を認識して管理運営を行うとともに、住民サービスの向上や平等利用を確保すること。 (4)利用者の意見及び要望を管理運営に反映させること。 (5)利用者に対し、安全で快適な環境を提供すること。 (6)新潟市個人情報保護条例に基づき、個人情報の保護を徹底するとともに、業務上知り得た情報について守秘義務を遵守すること。 (7)効率的かつ効果的な管理運営を行い経費の削減に努めること。 (8)法令を遵守し施設の管理運営を適切に行うこと。 (9)指定管理者制度を理解し、実施すること。

視 点	評価項目	評価指標	実績	評価 ※	評価コメント ※
市 民	基準利用者数の達成	利用者数年間17,000人以上	13,124人	C	評価指標比 77.2%
	基準利用率の達成	全体利用率36.8%以上	26.8%	C	評価指標を 10.0%下回った
	各種サービス別満足度	接客サービスの苦情0件	0件	B	
	苦情・要望に対する対応	苦情・要望には1週間以内に 回答	回答した	B	
	設置目的に合致したサー ビス提供	設置目的に合致した自主事 業を5件以上実施	実施した	B	
財 務	市の歳入の増加	使用料収入を前年度以上の 歳入額	75.8% R6:2,045千円 R7:1,550千円	C	対前年比で(495 千円)24%の減
業 務	業務仕様書に定める事 項の遵守	業務仕様書に定める事項の 遵守	遵守した	B	
	事件・事故発生時の対応 の適切さ	区役所、関係機関へ即日報 告	報告した	B	
人 材	配置人員のミッションの理 解度とスキルの習得度	職員研修を年1回以上実施	実施した	B	
	賃金スライド額の従業員 への還元	賃金スライド額の従業員への 還元	実施した	B	

【評価基準】

- A:要求水準(評価指標)を達成し、かつその達成度・内容が優れている
 B:要求水準(評価指標)が達成されている
 C:要求水準(評価指標)が達成されていない

指定管理者記載欄(アピールしたい事項・未達成項目への改善策等)

少人数での利用が増加し、年間利用件数が増加した。また、子育てサークルやベビーヨガなど、これまで利用の少なかった若い世代の利用が増加し、新たな利用者層の拡大につながった。一方で、高齢者体操サークルの解散等により一部利用は減少したが、新規利用者の獲得により全体の利用増加につながった。

前年度は30～50名規模で利用していたサークルや勉強会の利用が減少したことが、利用人数減少の要因となった。今後は、多目的ルームの利用促進に努め、利用人数の増加を図る。

所 管 課 に よ る 総 合 評 価 (所 見)

昨年度に引き続き、基準利用者数、利用率が評価指数を下回っており、対前年度比においてもそれぞれの実績が減少している。
 新たな利用者を獲得できている。利用者層の拡大が利用者数の増加につながることを期待したい。。
 施設での事故や苦情等もなく運営できている。引き続き適切な市民サービスの提供に努めてほしい。